

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

リハビリテーションを実施されている皆様へ

『集中治療室入室患者の意思伝達に関する研究』について

(1) 研究の目的

リハビリテーション部では、集中治療室および感染症病棟に入院された方の過去に検査された方のご希望や訴えと筋力や柔軟性、認知、日常生活動作能力との関連について研究を行うこととなりました。この研究は、リハビリテーション分野におけるリハビリテーションの質の向上を目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

(2) 研究対象者について

2008年4月1日から2021年8月1日までに当院に入院され、リハビリテーションを実施された方のデータです。

(3) プライバシーの保護について

個人情報については匿名化を図りますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることは一切ありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心下さい。

※ この研究の対象となられる方で『ご自身の検査結果を除外してほしい』と望まれる方は、下記問い合わせ先、または窓口までご連絡下さい。

問い合わせ先

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

住 所：〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1

電 話：045-366-1111（代表）

担当者：リハビリテーション部 作業療法士 佐々木祥太郎 PHS 8353